

事業実績シート

1 事業の概要

| | | | | |
|---|--|-------------|--|--------------|
| 協会事業名 | <input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業 | | | |
| 自治体(団体)事業名 | 廈門市政府代表団受入 | | | |
| 所管局部課 | 自治体(団体)名 | 所管部・課名 | 担当者名 | 連絡先(TEL) |
| | 佐世保市 | 企画部 国際政策課 | 山領 | 0956-25-9647 |
| 事業期間 | 開始年 | 平成 28 年 7 月 | | |
| 事業実施手法 | <input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[] | | | |
| 実施期間 | 受入：平成 28 年 7 月 22 日（金）から平成 28 年 7 月 24 日（日） | | | |
| 委託した場合の委託内容 | 委託先機関名 | | 担当者名 | 連絡先(TEL) |
| | (委託内容) | | | |
| 助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。 | 対象(誰を・何を) | | 意図(どういう状態にしたいのか) | |
| | 佐世保市市民・佐世保市内企業 | | 本市の友好都市の中国・廈門市から政府関係者を受入れ、市内視察や意見交換等の交流を通じて、相互理解の促進と交流(経済・青少年等)の進展を図る。 | |
| 助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。 | 本市の友好都市である中国・廈門市より国際・観光分野を担当する政府関係者の訪問団(6名)を受入れ、両市の交流進展や本市PRを目的として、下記のような内容の事業を実施した。 ①市内民間交流団体との意見交換会 ・廈門経済技術交流研究会(市内企業による廈門市との経済交流を目的とした団体) ・佐世保・廈門青少年交流協会(市民による廈門市との青少年交流を中心に実施する団体) ②市内視察 ・市内製造業企業の研究所視察、意見交換 ・市内観光施設(ハウステンボス・パールシーリゾート)の視察 ・市内商業施設(複合施設・百貨店)の視察 | | | |
| 事業開始の背景、これまでの経緯及び現状 | (事業開始の背景) | | | |
| | 佐世保市は、中国・廈門市と昭和 58 年(1983 年)に友好都市を締結し、行政・青少年・観光・スポーツ・文化等、様々な分野において、派遣や受入等を通じて交流を実施してきた。 近年は、廈門市への市職員の派遣や市長によるシティセールス等の訪問中心の交流を実施していたが、今回、廈門市より政府関係者の来訪意向があったことから、市内視察による本市PRや関連交流団体との面談等を中心とする受入事業を実施することとした。 | | | |
| 事業開始の背景、これまでの経緯及び現状 | (経緯・現状) | | | |
| | 今回、廈門市人民対外友好協会会長を団長とする国際・観光分野の政府関係者による訪問団が本市へ来訪する意向があったことから受入を決定した。 今回の訪問団の来訪目的は、本市の全般的な視察・廈門市との交流を中心に活動する市内民間交流団体との面談の実施であった。そのため、市内視察では本市の観光施設に加えて、クルーズ乗船客に人気のある商業施設、中国との経済交流に理解がある企業視察を組み込み、広く本市をPRできるよう心掛けた。また、市内民間交流団体との意見交換会を交流団体主体で実施し、訪問団と団体との相互理解を図った。 | | | |

事業実績シート

2 実績結果

| 事業費の推移 | | 前々年度決算 | 前年度決算 | 当該年度決算 |
|---------|-------------|--------|-------|---------|
| 事業費 (円) | | | | 624,737 |
| (財源内訳) | 国庫支出金 | | | |
| | 県支出金 | | | |
| | 地方債 | | | |
| | その他 | | | |
| | 市町振興共同事業助成金 | | | 499,789 |
| | 一般財源 | | | 124,948 |

| 成果(活動)指標 | 指標名 | 指標設定の考え方 | 単位 | 区分 | 前々年度 | 前年度 | 当該年度 |
|-----------|-----------|------------------------|--|-----------------------------|---------------------------------|------|------|
| | ① | 関係民間交流団体からの意見交換会への参加者数 | 複数人が意見交換会へ参加し、意見交換を行うことで民間団体主体の交流促進に繋がるため。 | 人 | 目標 | | |
| 実績 | | | | | | | 10 |
| 目標達成率 (%) | | | | | | 100% | |
| ② | | | | 視察件数 (企業・商業施設・観光施設・公共施設) | 本市の様々な面を紹介することで、本市の魅力PRに寄与するため。 | 件 | 目標 |
| | 実績 | | | | | | 7 |
| | 目標達成率 (%) | | | | | | 140% |

3 事業の振り返り

| | | | |
|---|---|---|--|
| 必要性の点検 | (1) 公共性評価 | | 必需 (+) 私益 (-) 公益 (+) 選択 (-) |
| | (公益性) <input type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス | (必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス | |
| | (2) 行政関与の妥当性評価 | | (3) 廃止又は休止した場合の影響 |
| 妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) | | (影響内容、程度等) 関係民間交流団体との直接的な交流機会が減少し、民間主体による両市の相互理解促進に支障を及ぼす。また、政府関係者による本市視察機会がなくなり、直接本市の魅力を体験することによるPRができなくなる。 | |

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

| | | | | |
|--|---|--|--|--|
| 有効性の点検 | (1) 成果(活動)指標の達成状況 | | (左記結果となった理由) | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った | | 各団体から訪問団とほぼ同数の会員の参加があった。観光施設や企業訪問に加えて、観光客に人気のある商業施設の視察も実施した。 | |
| | (2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地 | | | |
| | <input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある | (工夫の内容・工夫の余地がない理由) 関連交流団体との意見交換会をする際、意見交換を希望する内容を参加者・廈門市と事前打ち合わせをしたほうが、今後の交流促進に向けたより具体的で踏み込んだ意見交換が可能になると思われる。 | | |
| 実施予定 期 日 | 未定 | | | |
| (3) 類似事業との統合 | | (統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由) | | |
| <input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない | | | | |
| 効率性の点検 | (1) 民間委託化等の妥当性評価 | | (具体的内容) | |
| | <input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない | | | |
| | (2) 受益者負担の適正化等による歳入確保 | | (判断理由と可能な歳入確保内容) | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難 | | 意見交換会や懇親会に要する費用負担は各団体が費用負担するよう役割分担をしたうえで、受入事業を実施した。 | |

5 今後の方向性

| | | | | | |
|----------|---|-----------------------------------|------------------------------------|--|--------|
| 必要性の点検から | <input type="checkbox"/> 事業休止 | <input type="checkbox"/> 事業廃止 | <input type="checkbox"/> 民営 | <input type="checkbox"/> 事業終了(完了) | ■ 現状維持 |
| 実施(予定)時期 | | | | | |
| 有効性の点検から | <input type="checkbox"/> サービス水準低下 | <input type="checkbox"/> サービス水準向上 | <input type="checkbox"/> 類似事業との統合 | | ■ 現状維持 |
| 実施予定時期 | | | | | |
| 効率性の点検から | <input type="checkbox"/> 委託化 | <input type="checkbox"/> 非常勤化 | <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し | <input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保 | ■ 現状維持 |
| 実施予定時期 | | | | | |
| 具体的内容 | 本事業は、廈門市側からの意向により実現し、市内の民間交流団体も積極的に参画した受入事業となった。今後の訪問団受入については、相手方の訪問意向や訪問目的を踏まえて調整をするため、現在のところ次回の訪問団受入時期は未定であり、受入時の事業内容も変化するものと考えられる。訪問団の受入は、市内視察を通じて本市の魅力を直接PRすることができる、訪問団の目的に応じた市内関係者との意見交換により新たな交流の可能性が膨らむ等、両市の更なる交流促進に繋がることを見込まれる。今後も、廈門市側の意向や本市の状況を踏まえながら、必要に応じて受入を実施していくこととしたい。 | | | | |